

釧路南ロータリークラブ会報

第 28 回 例会 報告 2016.2.5 通算 1618 回

◀ 移動例会 ～ 生涯学習センター 9F
レストラン「まいづる」会議室 ▶

・誕生祝

前田 裕治会員 S41.2.9 (50歳)

・会長挨拶



皆様、こんにちは。今日は通常例会ですが、いつもの例会場が大学受験会場になる為に使用できない為、久々のまなぼつとのまいづるでの開催となります。今年も、もう 1 ヶ月がたち、節分・立春と過ぎました。時の流れが速すぎるので、ただ流される事の無い様、気を引き締めてこの冬を乗り越えていこうと思っております。節分といいますと、恵方巻きという文化が、関西圏は別として、関東以北では、ここ何年かの間に随分と定着しているのかなと思えました。しかし、コンビニやスーパーで売れ残った大量の恵方巻が廃棄処分されているとのニュースを見て、何か少し違うのではないかと感じました。今の時代は、文化を自然発生的（社会をまとめるのに必要であったり、気候条件や社会の雰囲気によるもの）ではなく、自らが作為的に強引に作り普及させていくことが普通になっています。いくら海苔巻きの原価率が良いからと言って、このニュースのように大量の食品廃棄物を出すのは、恵方巻きが関東以北では、本当の文化ではなく、ただの流行に過ぎないのではないかと考えてなりません。だからと言って、食品廃棄物を世界の恵まれない人々に送ったり、再利用したらどうかとは思いません。なぜなら、無駄なものを極力作らなければよい、少し足りないぐらいで事足りると思うからです。

産業革命から始まる、現代の文明・文化としての大量生産・大量消費プラス大量廃棄は、経済的な豊かさや幸福を人類にもたらしましたが、社会的経済的格差による争いやテロ、物の価値が相対的に低くなり物や人を使い捨てるという現代の風潮を見れば、人間のモラルを良い方向には導いていかないと考えるようになりました。

・幹事報告



◀ 幹事の一言挨拶 ▶

皆様お疲れ様です。今日は移動例会で展望が良いこの会場に決めました。天気の良い時の釧路市内をもう一度例会を通し、再発見いたしましょう。又、2月1日西ロータリークラブ、2月3日北ロータリークラブのメイキャップ参加有難うございました。2月25日釧路ロータリークラブのメイキャップも残っておりますので宜しく願い致します。今後も色々な参加を通し、ロータリーをもっと楽しみましょう。

- * 昨年10月開催2500地区より大会記録のDVDが届いておりますので参加者に本日お配りいたします。
- * 2500地区事務所よりガバナー月信が届いておりますので来週キャビネットに入れておきます。
- * 釧路北ローターアクトクラブよりアクト通信が届いております。
- * 根室ロータリークラブ及び浜中ロータリークラブより2月のプログラム案内及び会報が届いております。
- * 釧路市内各ロータリークラブより2月プログラムの案内が届いております。

・委員会報告

親睦委員会

・本日のニコニコ献金

前田 裕治会員 誕生祝として



・本日のプログラム

「世界理解月間に因んで」

担当 国際奉仕委員会

◆長倉 巨樹彦委員長



世界理解月間に因んでという事で、お話をさせていただきます。

先週、福井さんに何を話したらいいか伺いましたら「財団の話がいいのではないかな？」

何回聞いても分からないから」と言われましたので、財団のお話をいたします。

2500 地区には、ガバナーを中心とした地区の組織があります。

その中に、地区の総括の委員会として4つの委員会がありその中に財団委員会があります。

財団委員会の委員長は、奥パストバガナーです。

副委員長は、中標津の笹谷さんです。

笹谷さんは、財団委員会について非常に詳しくこの2500地区にとっては、重要な人材であります。

その財団委員会の中には、福井さんの所属しているVTT委員会や奨学生、地区補助金、グローバル補助金等あり、私はそのグローバル補助金小委員会の委

員長を努めております。

グローバル補助金は、地区補助金の地域の奉仕プロジェクトに対して、世界各国で行われる奉仕プロジェクトですが、実は、国内でも使う事は、可能です。地区のルールでは、クラブの拠出は最低 1000 ドルのなっているため、クラブからは12万円くらいの拠出で、最低3万ドルのプロジェクトができるという事となっております。

そういう意味では、色々なアイデアを出して、プロジェクトを組んでみましょう。



・次回のプログラム

2月12日(金)

「会員卓話例会」通常夜間例会

会場 ホテルクラウンヒルズ釧路 18:30~

担当: クラブ会報委員会

今週の会報担当: 亀井麻也会員